

目地防草資材既存プライマーの除去方法

① 準備物



細い鋼線型カップブラシ
例)サンフレックス社
品番: No.4103



保護眼鏡



防護マスク

② プライマー層の除去



・カップブラシをジスクグラインダーに取り付け、刃先を立てるようにしながら路面に付着したプライマー層を削り取ります。(左図a参照)

※隙間に入り込んだプライマー層まで完全に除去してください。

※作業時には必ずヘルメット、保護メガネ、保護マスク等の着用をお願いします。
また、カップブラシの刃先が飛び散ることがあるため、長靴での作業を推奨します。

※刃先や小石の飛散が考えられるため、道路際等で作業を実施する場合には養生板等を併用してください。

※ブラシの回転方向(左図b,c 赤四角)に体を向けると、飛び散った刃先が当たり、けがをする危険があります(左図b)。

(備考) 目地防草資材が残存している場合



・撤去した目地防草資材の一部が路面に残存した場合(左図a)には、カップブラシでの除去は困難です。
研削用の砥石ディスク(左図b)を用いて除去を行ってください。

・研磨用砥石ディスクをジスクグラインダーに取り付け、刃先を立てず地面と平行になるように注意しながら残存した目地防草資材を削り取ります(左図c)。

※路面を大きく削ってしまう恐れがあるため、研磨用砥石ディスクの使用は目地防草資材残存部の除去のみに限り、プライマーの除去はカップブラシを用いて行ってください。

③ 除去完了



・路面に付着したプライマー層がなくなり、路面が露になるまで除去を行ってください。(左図a: 除去前、左図b: 除去後)

(注意) 作業後の清掃について

除去作業後には、カップブラシの刃先や目地防草資材の破片が飛散しています。
そのままにしておくと怪我や事故につながる恐れがありますので
必ず清掃を行うようお願い致します。